

# インフルエンザ週報 2016年 第1週 (1月4日～1月10日)

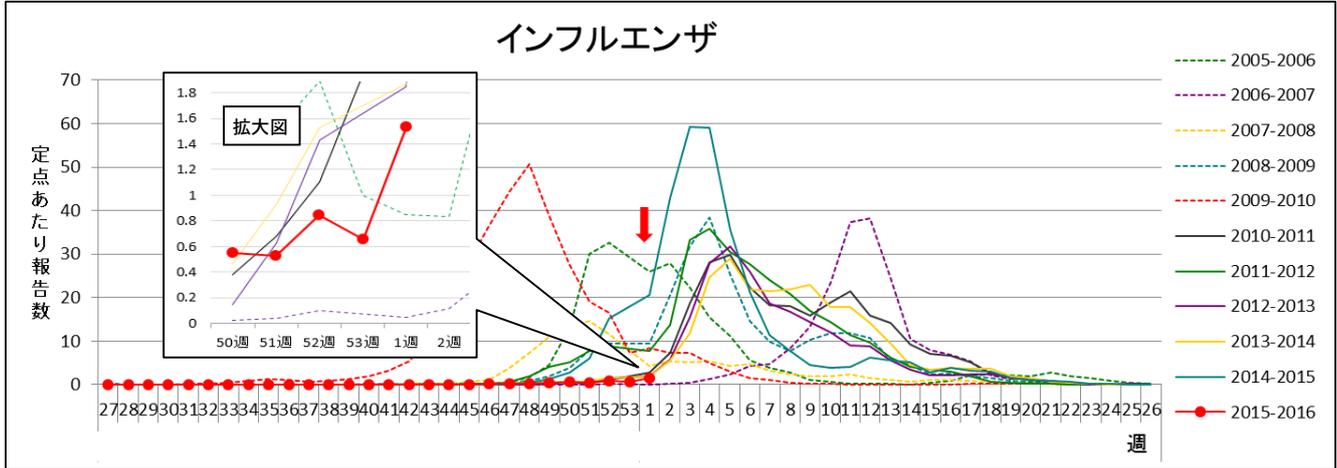
岡山県は『インフルエンザ注意報(流行シーズン入り)』を発令しました(1月14日発令)

## ➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で129名の報告がありました(84定点医療機関報告)。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。
- インフルエンザによる入院患者1名の報告がありました。

## 【第2週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が2施設でありました(1月12～13日)



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で129名(定点あたり0.65 → 1.54人)の報告があり、前週より増加しました。定点あたり報告数が、インフルエンザ注意報発令基準の1.00人を上まわったことから、1月14日、岡山県は「インフルエンザ注意報(流行シーズン入り)」を発令し、広く注意を呼びかけることとしました。過去10年間のシーズンと比較して2番目に遅い流行入りです。地域別では、倉敷市(2.25人)、美作地域(2.20人)、備中地域(1.92人)の順で、定点あたり報告数が多くなっており、真庭以外の全ての地域で増加しています。第2週(1/11～)には学校等の臨時休業が報告されており、新学期の始まりとともに今後の患者増加が懸念されます。『外出後や食事前の手洗いを徹底する。』『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する。』『十分な睡眠を取る。』など、感染予防に努めましょう。

第53週全国集計によると、全国の定点あたり報告数は0.89人であり、前週(0.76人)より増加しました。都道府県別では、秋田県(7.55人)、沖縄県(6.09人)、北海道(2.71人)の順で、定点あたり報告数が多くなっています。

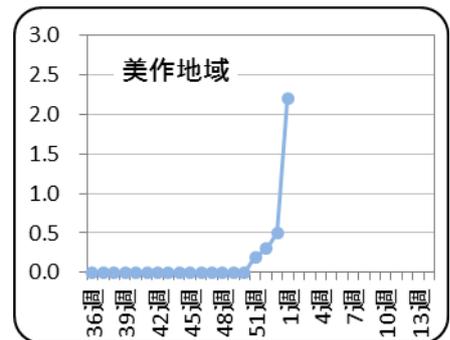
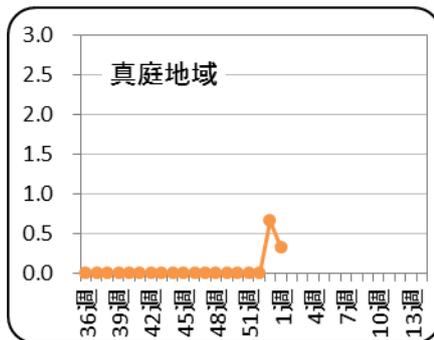
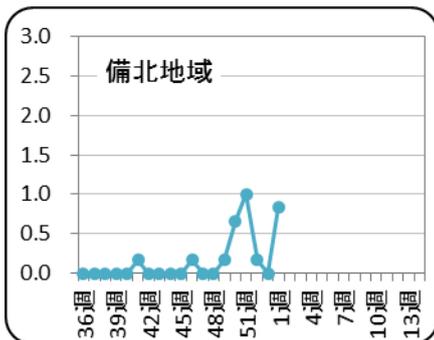
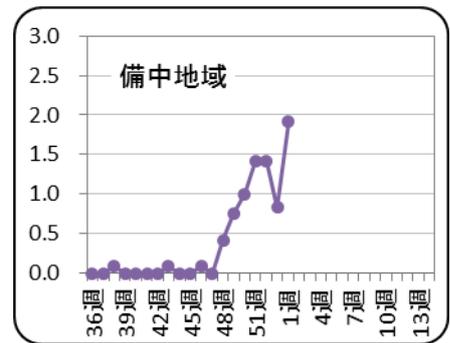
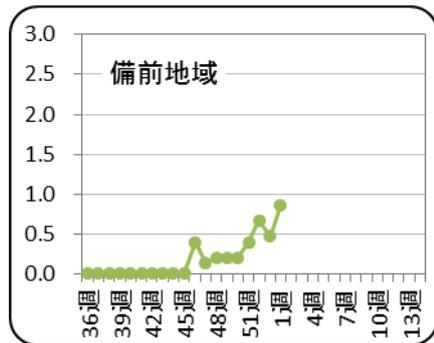
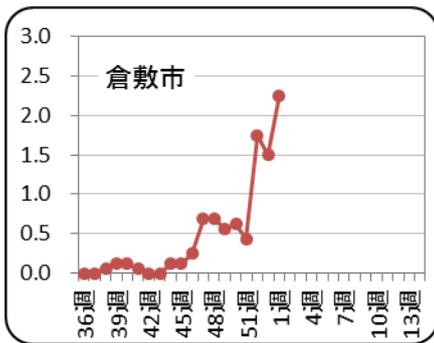
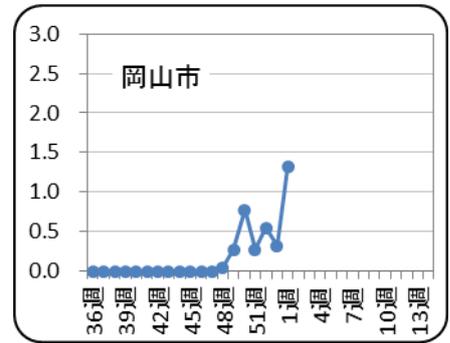
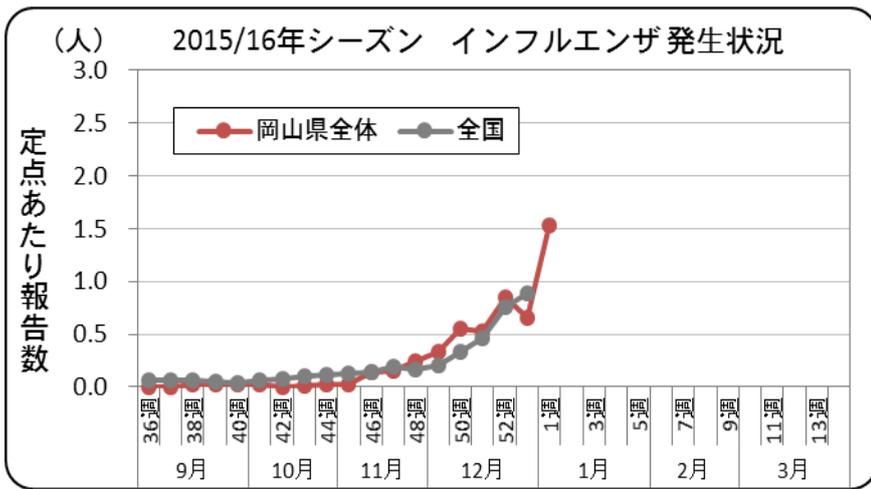
[平成27年第53週 インフルエンザの発生状況について\(厚生労働省\)](#)  
[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

## 1.地域別発生状況

前週からの推移(単位:人)

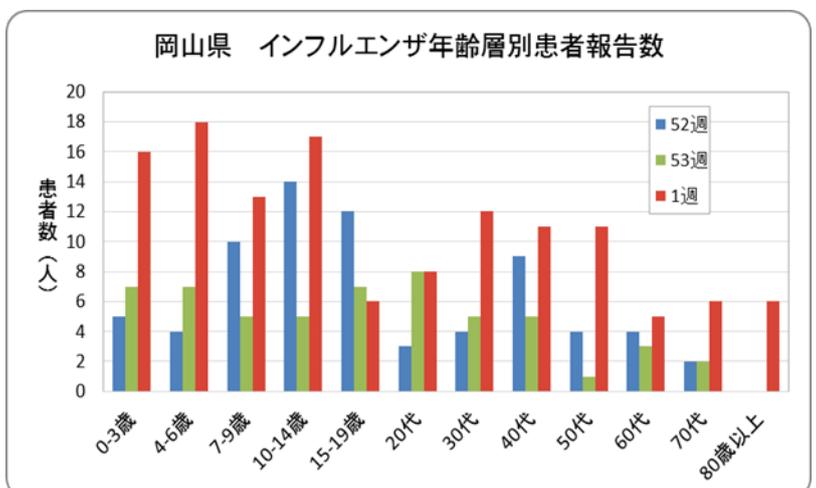
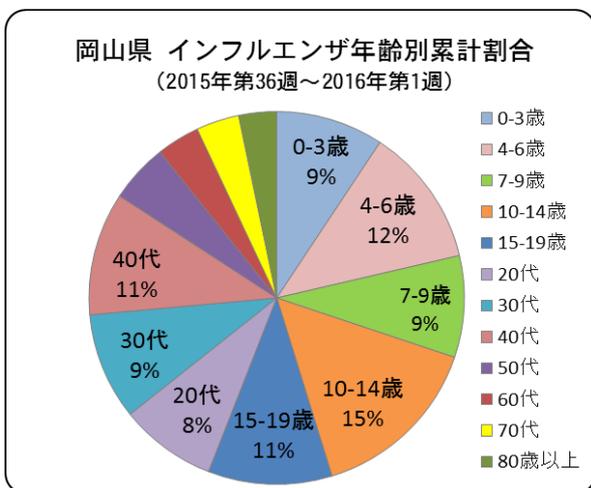
地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	129	↑	備中	患者数	23	↑
	定点あたり	1.54			定点あたり	1.92	
岡山市	患者数	29	↑	備北	患者数	5	↑
	定点あたり	1.32			定点あたり	0.83	
倉敷市	患者数	36	↗	真庭	患者数	1	↓
	定点あたり	2.25			定点あたり	0.33	
備前	患者数	13	↗	美作	患者数	22	↑
	定点あたり	0.87			定点あたり	2.20	

【記号の説明】 前週からの推移  
 ↓ : 2倍以上の減少    ↘ : 1.1～2倍未満の減少    → : 1.1未満の増減  
 ↗ : 1.1～2倍未満の増加    ↑ : 2倍以上の増加



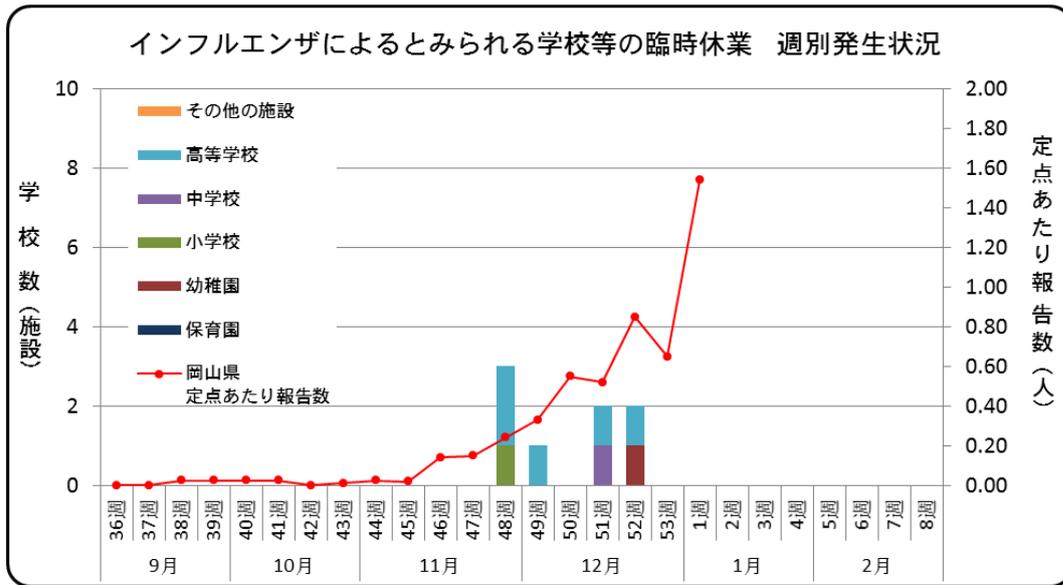
## 2. 年齢別発生状況

今シーズン（2015年8月31日～）の年齢別累計割合は、10-14歳 15%、4-6歳 12%、15-19歳・40歳代 各11%の順で高くなっています。第1週には、幅広い年齢層で、患者報告数が増加しました。



### 3. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。



#### 1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

\* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	0	81	0	66	0	8	—	—	0	1	0	7	H27.11.24
岡山市	0	9	0	6	0	1	—	—	—	—	0	1	H27.11.24
倉敷市	0	29	0	26	0	3	—	—	0	1	0	2	H27.12.15
備前地域	0	9	0	7	0	1	—	—	—	—	0	1	H27.11.24
備中地域	0	34	0	27	0	3	—	—	—	—	0	3	H27.11.24
備北地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
真庭地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
美作地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

#### 2) 臨時休業施設数の内訳

第1週：0施設

累計：8施設

施設数	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	0	1	0	1	0	1	0	5	—	—

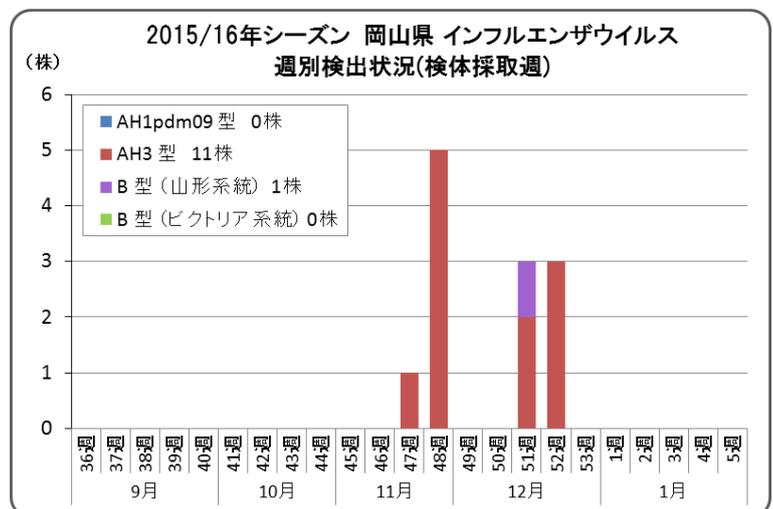
### 4. インフルエンザウイルス検出状況

第1週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、ありませんでした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型11株(92%)、B型(山形系統)1株(8%)となっています。

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型117株(43%)、B型79株(29%)、AH1pdm09型75株(28%)となっています。(2016年1月8日現在)

[インフルエンザウイルス分離・検出速報](#)

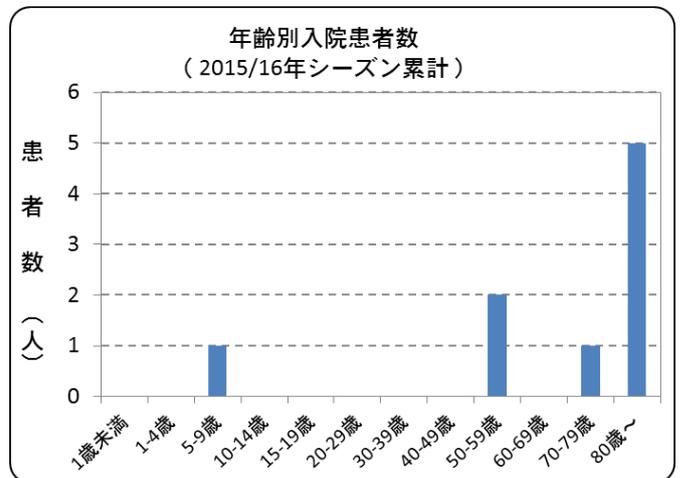
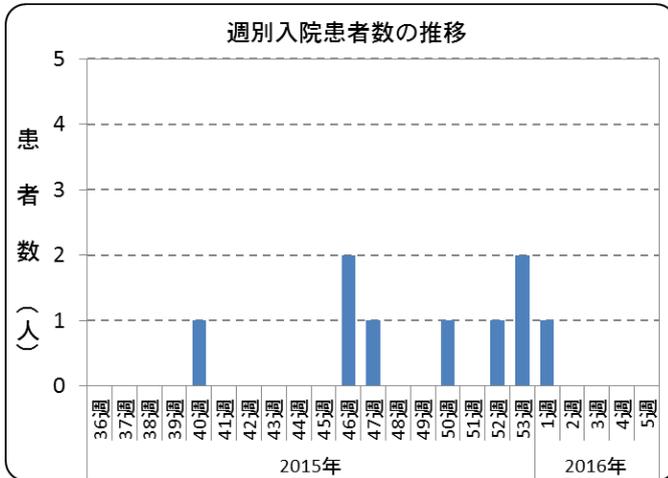
[\(国立感染症研究所\)](#)



## 5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、1 名（80 歳以上）の報告がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずとうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関に相談しましょう。



### 【第 1 週 入院患者報告数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数												1	1
ICU 入室													
人工呼吸器の利用													
頭部 CT 検査(予定含)													
頭部 MRI 検査(予定含)													
脳波検査 (予定含)													
いずれにも該当せず												1	1

### 【2015 年 8 月 31 日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数			1						2		1	5	9
ICU 入室			1						1				2
人工呼吸器の利用			1						1		1		3
頭部 CT 検査(予定含)													
頭部 MRI 検査 (予定含)													
脳波検査 (予定含)			1										1
いずれにも該当せず												5	5

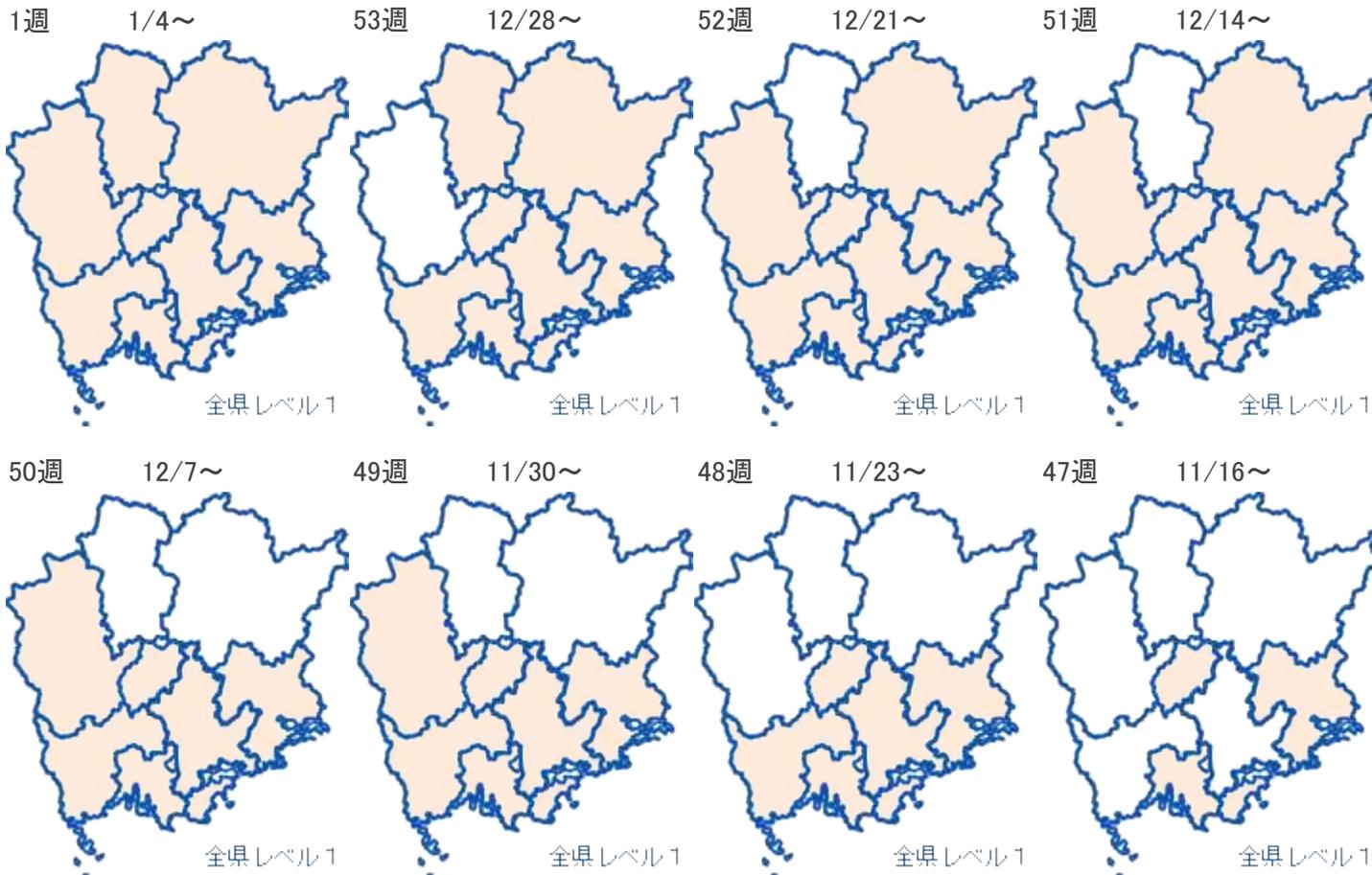
\* 重複あり



# 岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2016年 1週

2016年1月14日

16:10:40



## インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。